

KANSAI SUPER STUDIO

Philosophy		03
About		04
Solution		06
Working Flow		07
Project		
- Branding	・京成電鉄新型スカイライナー	08
	・ニッポンエール	09
	・山田辰 HP	10
	・Others	11
- Produce	・洞爺湖サミット	12
	・AUTO-BI × Snow Peak × JOURNAL STANDARD relume	13
- Design	・TOTO NEOREST COLLECTION	14
	・浅草リッチモンドホテル	
	・金龍山浅草寺美観プロジェクト	15
	・NOZ	
	・九重雑賀	16
	・UCC	
	・鯉のぼり	17
	・節句人形	
- Collaboration	・KOSE 雪肌精	18
Brand		19
Company		20

主張せよ。

SIMPLE IS NOT BEST.

あらゆるモノやサービスが
あふれるこの時代に、
強いブランドでありつづけるために。
合わせるな。埋もれるな。
どこまでも個性的であれ。

BRAND=生命力

山本寛斎の「デザインのちからで、世界を元気にしたい。」との思いから、
1973年にKANSAI SUPER STUDIOを立ち上げ、約半世紀が経ちました。
この間、数々の困難に加え、幾度かの窮地を経験しました。
その時、そこから再起する原動力になったのは、自社の財産=BRANDでした。
その財産を時代の変化に合わせ、戦略を変え、アップデート重ね、生存を続けてきたのです。

今、KANSAI SUPER STUDIOは、
ブランドと歩み続ける中で培ったクリエイティブ、マーケティング、リーガルサイドの知見、
そして、多くの失敗から得た経験を統合したブランド戦略を提供することで、
すべての業界・業種に対し生命力を吹き込みたいと活動を続けております。
私たちが提供するブランディングは、美しく整ったことばかりではありません。
時には取引先の事業継続の瀬戸際に寄り添い、
戦略を立て、一緒に売り場を奔走することもあります。

『継続は力なり』

ありふれたこの言葉こそ、私たちが身をもって体験したブランドの真髄です。
KANSAI SUPER STUDIOは、創り、守り、続ける戦略で
社会の変化に耐えうる強いブランドを育てます。

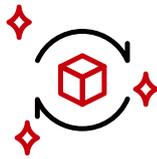
業界・規模を問わない 事業展開。

企業および商品ブランドの戦略・開発・市場投入・継続的な運用まで、
ブランド事業を全方位からサポート。

- ・ ブランドトータル運用
- ・ ブランド共同事業
- ・ 新規ブランド開発
- ・ ブランドリニューアル
- ・ ブランドコンサルティング
- ・ 企業および商品ブランディング
- ・ ブランドライセンス
- ・ 各種デザイン



新しいブランドを
つくりたい



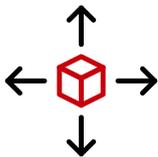
今あるブランドを
リニューアルしたい



企業や商品を
ブランディングしたい



ブランドの認知度を
向上させたい



ブランドの展開を
広げたい



ブランドを
運用してほしい



一緒にブランドを
つくってほしい



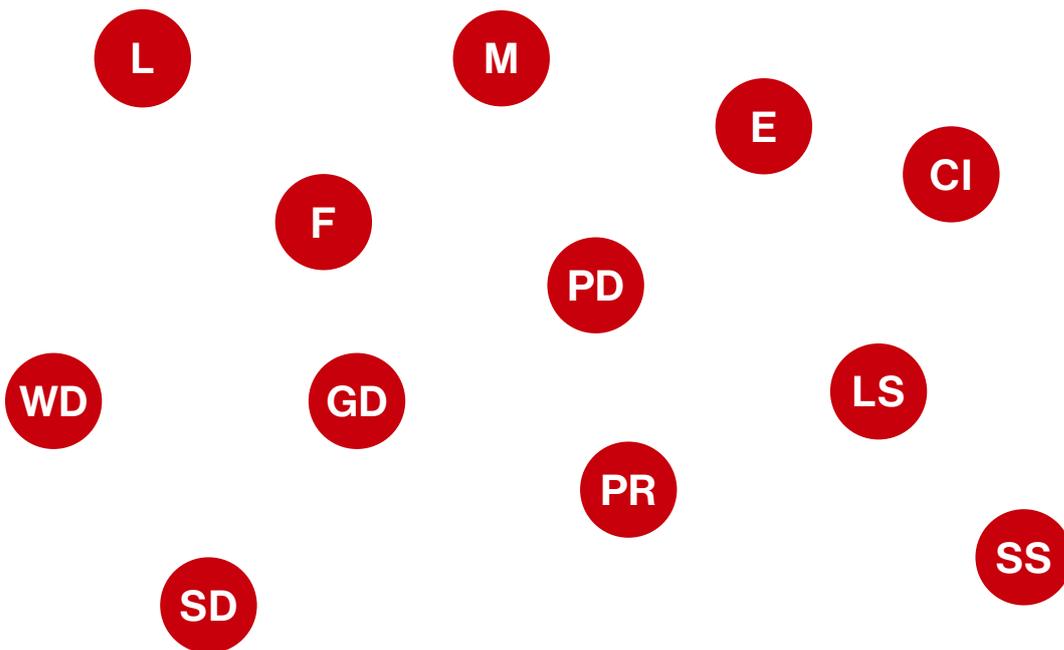
デザインを
してほしい

個性を創る。 出口を付ける。

お客さまからの案件に対し、現状の分析から戦略までの基本的アプローチを経て『個性』を研ぎ澄まし空間・プロダクト・グラフィック・PR・イベントなど全方位にわたるクリエイションによって、『主張』するブランドを創ります。又、流通との繋がりを活かした出口の見える提案を行います。

Menu

以下のサービスを様々な組み合わせで最適な『解』をご提案します。



L ライセンシング

CI CI / VI / ロゴ開発 / ネーミング開発

PD プロダクトデザイン

GD グラフィック / パッケージデザイン

F ファッションデザイン

SD 空間デザイン

PR プロモーション

E イベント

WD WEB デザイン

M 映像

SS セールスサポート

LS リーガルサポート

Working Flow

以下をご提案までの基本的な流れとしています。

業務の内容やコンテンツによっては、更に綿密な打ち合わせを行います。



1. お打合せ

現状の課題や希望をヒアリング
させていただきます。



2. 方向性のプレゼン

お話いただいた内容をもとに方向性を
定める為のラフ提案を致します。



3. 見積・発注

ご要望をもとにお見積り致します。
ご予算にあわせて調整させていただきます。



4. 企画・制作

各分野のプロフェッショナルとともに
制作進行致します。



5. プレゼン

お話いただいた内容をもとに、
企画の提案を致します。



6. 納品

必要な納品形態にて
納品致します。

京成電鉄新型スカイライナー

成田空港から上野まで最速アクセスを実現する
新型京成スカイライナー。

海外から訪れるお客様をおもてなしする和の精神を
コンセプトに、車両から制服デザイン、記者会見などの
プロモーションまで、トータルプロデュース。



コンセプトワーク/車両内外装デザイン/ロゴデザイン/サインデザイン/制服デザイン/映像制作/車両モデル制作/
イベント制作/イベント運営



ニッポンエール

JA 全農(全国農業協同組合連合会)のプライベートブランドとして全国に展開する
国産原料にこだわった「ニッポンエール」のブランド開発、ロゴデザイン、パッケージデザインを担当。

コンセプトワーク/ロゴデザイン/パッケージデザイン/コンサルティング

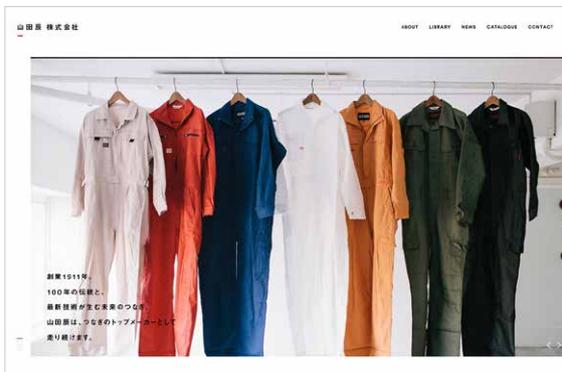
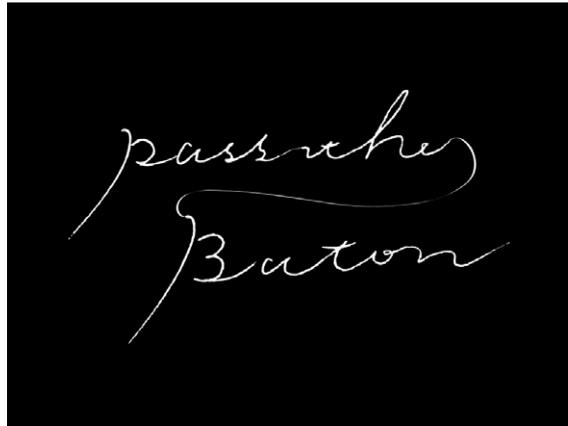


山田辰 HP

<http://www.auto-bi.jp/>

日本のものでづくりの現場を支える No.1 国産つなぎメーカーのバイオニア山田辰。
一般的な「作業着」のイメージを覆す、明るくクリーンなイメージをコンセプトに、
若い世代にも良い印象を持ってもらえるような HP デザインを目指しました。
また、100 年以上の歴史や品質の良さを伝えるためのコンテンツを充実させ、
コンテンツ毎に異なるロゴデザインを作成しました。

コンセプトワーク/デザイン/ロゴデザイン



インテル × キッズニア

最新のリアル合成技術とインテルのクラウドテクノロジーの融合によって、子どもたちが夢のサッカー選手になれるパビリオンのプロデュース。さらに合成した動画の興奮を自宅でも再現できるインテルのテクノロジー体験によって子どもたちの夢を大きく広げていく事業の発案～制作を行った。

事業開発／コンセプトワーク／映像制作



木古内町キャラクター

2015年度北海道新幹線開業により活性化する木古内町。新たな町の宣伝マンとしてゆるキャラを制作。ネーミングは町名から「キーコ」とし、町の名産の赤牛をモチーフに街の人々に愛されるゆるキャラが誕生。

コンセプトワーク／デザイン



甘党まえた

昭和43年から半世紀以上に渡り大阪の人々に愛されてきた「甘党まえた」。2020年3月1日にリニューアルオープンしたなんばウォーク店のブランディングを担当。内装デザイン、ロゴデザインを行った。

コンセプトワーク／内装デザイン／ロゴデザイン



洞爺湖サミット

2008年7月、ザ・ウインザーホテル洞爺にて開催された「G8 北海道洞爺湖サミット」。
その会場および社交事業の総合プロデューサーとして山本寛斎が起用された。
会議場からレストラン、通路、G8 首脳の寝室まで、ホテルの空間すべてをデザイン。
日本の芸術を一覧できる美術館がコンセプト。

コンセプトワーク/アートディレクション/クリエイティブディレクション/イベント制作/イベント運営



AUTO-BI × Snow Peak × JOURNAL STANDARD relume

KANSAIのツナギも展開している、明治44年創業、100年以上にわたり日本のプロ向けにワークウェアを供給してきた山田辰。日本最大のツナギメーカーでもある山田辰が提供する永年プロに愛されてきた「AUTO-BI ブランドのツナギ」を、現代のキャンプシーンに向け、AUTO-BIと、Snow Peak、JOURNAL STANDARD relumeの三者のコラボレーションにより、アップデートしたカプセルコレクションが誕生。

KANSAI のツナギ展開のご縁から、AUTO-BI ブランドのコラボレーションのプロデュースを担当。

コンセプトワーク/デザイン



TOTO NEOREST COLLECTION

「FASHIONを着替えるようにトイレも着替える」をコンセプトに、ファッション感覚で便ふたを取り替えられるトイレを開発。ホームページも併せてデザイン。

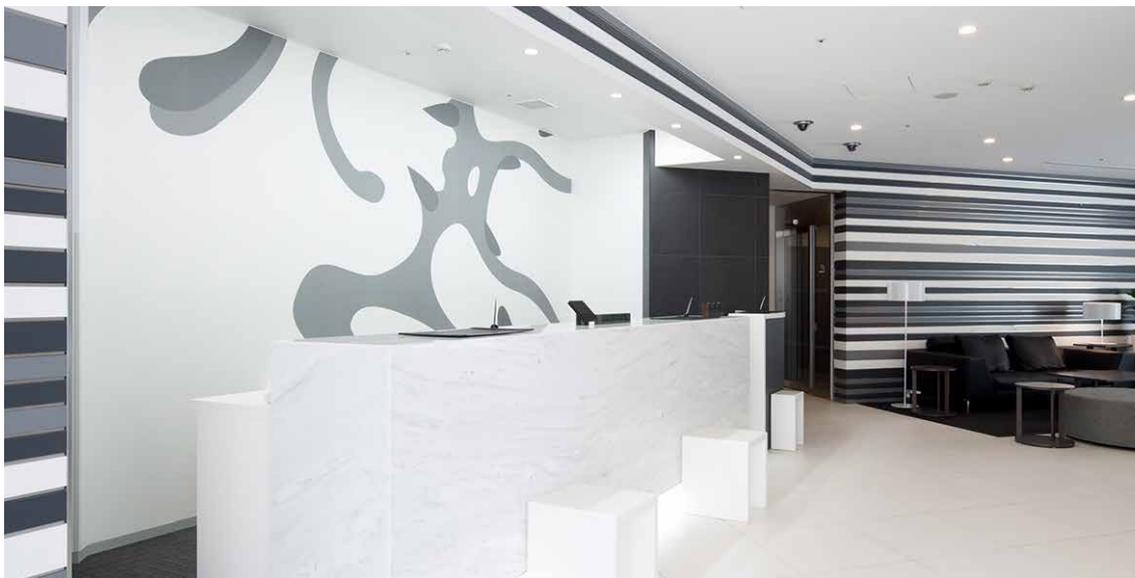
コンセプトワーク/デザイン/HPデザイン



浅草リッチモンドホテル

歴史ある浅草の景観を守るため、中心部の商店街に建設するホテルの外装に配慮が求められた。1階には江戸の風情、外壁のメタルに穴を開け歌舞伎役者の隈取りを表現。エレベーターホールでは各階毎に色と柄の違う屏風が用意され、お客様をお出迎え。

デザイン



金龍山浅草寺美観プロジェクト

2009年～2010年にかけて浅草寺で行われた「平成本堂大営繕」。工事期間中の仮囲いにダイナミックな金の龍を描いた。「平成本堂大営繕」のポスターやお守りもデザイン。

デザイン



NOZ

六本木のヘアサロン Noz。そのお客様へのおもてなしの「真心」を表現するため、ハートのオブジェを制作。内装にも美術館のような装飾を施し、より上質な空間体験を実現。

デザイン



九重雑賀

- 1) 食酢と日本酒の蔵元「九重雑賀」の日本酒を世界に出したいと思い、雑賀衆頭領であった雑賀孫市の錦絵を使いボトルをデザイン。日本国内の主要な国際空港で販売中。
- 2) 新調した大木樽で初仕込みした食酢と同時に販売される日本酒のボトルをデザイン。雑賀衆の紋章「八咫鳥」と大木樽の底板に押された手形をモチーフに、過去から未来へと続く「九重雑賀」を表現。

コンセプトワーク/デザイン



UCC

売り場で目立たせ購買につなげる市販品、特別感を演出するギフト、視認性を一番に重要視する業務用、それぞれのカテゴリで一番最適な答えを導き出します。

コンセプトワーク/デザイン/ HP デザイン



鯉のぼり

由来は中国の登竜門伝説を背景に日本の伝統文化として発展した、子供の健やかなる成長と立身出世を願って飾られる鯉のぼり。竜門の滝を登る鯉の勢いと強さ、そしてまさに竜にならんとする威厳を表現。

デザイン



節句人形

古くから子供の元気、健康、幸せ、希望を願って作られてきた「節句人形」をデザイン。新しい時代を切り開く「娑婆羅」の精神を形や色に表現。

デザイン



KOSE 雪肌精

2018年新春発売の雪肌精のパッケージデザイン・PV制作・広告デザイン。

大正～昭和初期の着物を継ぎ合わせたオリジナルの図柄を使い、着物の前合わせと女性の美しい肌を華やかに演出。

コンセプトワーク/デザイン/映像制作/広告物デザイン



KANSAI SUPER STUDIO は劇的に変化する市場に対し、的確なブランドをご提案いたします。



山本寛斎(1944-2020)が立ち上げた日本を代表するファッションブランド。既成概念を突き崩すアヴァンギャルドなデザインが特徴。2020年以降、山本寛斎の意志を継ぐクリエイティブチームがブランドを継承。
kansaiyamamoto.jp



メタバースを通して人間を元気にするプロジェクト「KANSAIMAN(寛斎人間)」。寛斎のアイデンティティと様々なクリプトカルチャーの交流によって生まれる唯一無二のクリエイション。
kansaiman.jp



時代を超え女性を輝かせてきた山本寛斎のクリエイションのエレメントからヴィヴィッドなカラーリングを抽出し再構築。大人の女性の日常を晴れやかにするカジュアルブランド。
www.kansai-y.com/project/superalady/



自然や人々に降りかかる人間が起こしてきた沢山の問題…。地球のため、私たちの未来のために、楽しみながらできることを始めたいと、その一歩を踏み出しました。
www.love-planet.jp



「香り」を通して気持ちをリセットしてほしい。そんな想いが詰まった、心を整える時間を提案するブランドです。由緒・伝統ある和の香原料をベースに、西洋の香料やスパイスを調合した新しいレンゾづくりを取組んでいます。
1roi.jp/



美しく厳しいカナダの自然で働く人々をサポートしながら、カナダの歴史と共に130年間歩んできたWOODS。自然と部屋の境界線をなくす、現代の生活にマッチした感性豊かなアウトドアスタイルを提案します。
www.woods-canada.com



1970年代、john bernardにより南カリフォルニアにて設立。「サーフ」という言葉に漂う空気感、肩の力の抜けた上質なライフスタイルを生きる人々に、提案するブランド。
offshore-official.jp



1911年創業、日本のワークウェアの草分けとして100年以上の歴史を誇る山田辰。ツナギのマスターピースといわれる#1600に代表される、永年プロに愛されてきたツナギのブランド。
auto-bi.jp



ストリートカジュアルをベースに、ベーシックアイテムや遊び心のあるアイテムなど、トレンド感のある幅広いラインナップで、様々なテイストのファッションをベストプライスで展開するリアルクローズブランド。
anap.co.jp
anapnet.com/anapgirl/



カルビーの「じゃがりこ」や「ポテトチップス」、ロッテの「雪見だいふく」や「ガーナアイス」をはじめとした飲食品の様々なブランドと雑貨やファッションなど色々なモノを結ぶブランドライセンス。
www.kansai-y.com/project/okashi/



“Life with good coffee”をコンセプトに、コーヒーのライフスタイルを提案するコーヒーショップ。コーヒーだけにとらわれず、異業種との取り組みで、コーヒーにまつわる様々なプロダクトを販売し、数多くのファンを抱える。
nocoffee.net/

株式会社 寛齋スーパースタジオ

設立：1973年1月

代表者：代表取締役会長 山本 齋彦

代表取締役社長 池田 伸也

関連会社：株式会社 山本寛齋事務所

本社所在地：東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー 18F

適格請求書事業者登録番号：T5-0104-0109-6160

www.kansai-y.com



© 2021 KANSAI SUPER STUDIO